

「清く貧しく」の先は

高層のオフィス街を冷たい風が吹き抜ける。コート襟をかき寄せ、野崎清美さん(35)が営業先へ新年のあいさつ回りに出る。大阪市北区のリクルートで働く契約社員だ。不動産会社の広告をとるのが仕事。8人のチームのまとめ役だ。

8年前まで、NPO法人の専従職員だった。阪神大震災でボランティアとして活動し、魅力を感じて飛び込んだ世界。しかし、「今は職業としてNPOは選択できない」という。何があったのか。

大震災のとき、京都にある大学の夜間の学生だった。被災地の映像を見て「何か手伝いたい」とボランティアを志願。兵庫県尼崎市で被災者支援をしていた山崎勲さん(59)の団体に加わり、仮設住宅で住民の交流会を開いたり新聞を作ったり。貧しい文化住宅から避難して来た人が多く、生活保護世帯も少なくなかった。「声なきところこそ手伝いが必要だ」と充実した毎日だった。

卒業後も、このまま職業として続けられないか。そう考え始めたが、任意団体では給与も福利厚生もない。山崎さんに相談すると、「いくらあったら暮らせる?」と聞かれた。「1月10万あれば」

山崎さんは99年、NPO法人「シンフォニー」を立ち上げ、野崎さんが第1号の職員に。両親に「NPOで働く」と告げたら宗教団体かと問われ、誤解を解くのに苦労した。だが、被災者支援が一段落すると寄

助け合う 仕事 下

震災ボランティアの15年

付や助成金が減り始める。いくら家賃2万円のアパート暮らしでも生活は苦しい。3年目、母親ががん。治療費を援助したくても、貯蓄すらない自分では何もできない現実に行き当たり、離職を決意した。

「NPOで培った調整力や実行力は今の営業の仕事に役立っている。一方で、営利企業の利益達成計画の綿密さには緊張感があると思う」

NPO法ができ、社会的にも認知されて4万近いNPO法人が生まれたが、財政的な基盤は弱い。行政からの委託金や補助金だけが頼りの団体は、行政の下請けとなりがちだ。職業としては生活が成り立たず、多くの人材が現場を去っていく。

「頑張るNPOが力を発揮できる仕組みを自分たちで作るしかない」

京都のNPO法人、きょうとNPOセンターの常務理事、深尾昌峰さん(35)は昨年、そう決意。地域住民が地元NPOを財政的に支える仕組み作りに取り組み始めた。

市民からの寄付300万円を原資に「京都地域創造基金」を設立。昨年9

市民が寄付、地域で支える

月には、府で初めて公益財団法人として認定された。寄付する側が納税で優遇されるため、寄付金を集めやすい。多くの条件を備えたひと握りの法人だけが得られる特典だ。

そうやって集めた資金を、どのように使えば小さなNPOを支えられるのか。知恵を絞って、昨年始めたのが「冠助成」。寄付した市民の名を冠したプログラムを作り、その市民の思いに添える活動に取り組みNPOに補助金を出す。今春、始動させるのが「事業指定助成」。公益性や情報公開度などの条件をクリアしたNPOを補助する。

大震災のとき、大学2年。神戸の避難所で出会ったNPO関係者たちが皆、楽しそうではあるのに一様に運営基盤の弱さをぼやいていたのが引かなかった。「彼らの思いを下支えする仕組みがあれば、より大きな力が生まれる」と信じ、NPOの活動を市民に宣伝できる自前のラジオ局を京都に作ったのが原点だ。

「自分たちの街のために頑張っているNPOを市民自らの寄付で支えるサイクルを、文化として作っていききたい」

政権交代を機に、政治の世界でも変化が見えてきた。

鳩山首相は昨年10月の所信表明演説で「新しい公共」という言葉を掲げた。人を支える役割を官だけでなく市民、NPOも共に担うと述べ、そのためにNPOの活動を支援していくと宣言した。12月に発表した緊急経済対策には、NPOなどの法人制度のあり方や寄付金税制の問題などについての検

討のほか、「『新しい公共』を実現する円卓会議」の開催も盛り込まれた。

民主党は1月中旬にはNPOと話し合う場を設ける方針だ。細野豪志・党企業団体委員長は「NPOは公的な役割の担い手、パートナー。多様な方々と話し合い、幅広くアイデアをいただく場にした」と言う。

NPO側でも関係者約50人が呼びかけ人となり、「新しい公共をつくる市民キャンペーン」の設立準備が進む。全国の市民組織に参加を呼びかけ、政策提言し、協議ができる市民セクターの集まりを目指す。

呼びかけ人のひとり、NPO事業サポートセンターの池本修悟・専務理事(31)は「市民からの提案をまとめて政策に結びつけていくのが狙い。多くの団体に参加してもらい、政策を作っていく枠組みをつくりたい」。設立協議会は今年29日に東京で開かれる。

政治の場、政策を作る過程に、市民が、NPOがどのように加わっていくのか。模索はまだ始まったばかりだ。(千葉雄高、宮崎園子、大村美香)